

本書は、ベーシックモードの使い方を説明します。

アドバンスモードの説明は、「TDA060 アドバンスモード取扱説明書 (PDF ファイル形式)」をお読みください。

日常のお手入れについては、「TDA060 テクニカルガイド (PDF ファイル形式)」をお読みください。

モバイル機器または PC にて下記 QR コードよりアクセスし、閲覧・ダウンロードをお願い致します。



TDA060 アドバンスモード取扱説明書

https://www.ectinc.co.jp/wp/wp-content/uploads/tda060_am_t.pdf



TDA060 テクニカルガイド

https://www.ectinc.co.jp/wp/wp-content/uploads/tda060_tg_t.pdf

中に入っているもの

※テープは、付属されていません。

- 製品 (本体、リールユニット)
- 電源コード (日本国内用)
- 本書 (ベーシックモード取扱説明書、保証書)

安全のために




この取扱説明書および製品は、商品を安全に正しくお使いいただくために
いろいろな表示を使用しています。その表示の意味は次のようになっています。

⚠ 警告	「死亡または重症を負う可能性がある内容」です。
⚠ 注意	「障害を負う可能性や物的損害が予想される内容」です。




■お守りいただく内容の図記号表示について

△	注意を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。
⊘	「してはいけないこと」です。
●	「実行しなければいけないこと」です。












⚠ 警告

-  テープの出口に指などを絶対に入れないでください。
思わぬケガの原因になります。
-  動作中の回転部分に毛髪などを巻き込まれないように注意してください。
思わぬケガの原因になります。
-  子供がいるかもしれない場所では使用しないように注意してください。
思わぬケガの原因になります。

⚠ 注意

-  本体に布や紙をかぶせたり置いたりしないでください。
故障・発火の原因になります
-  水・湿気・ホコリの多い場所で使用しないでください。
感電・故障の原因になります。
-  ぐらついたり、傾いている場所で使用しないでください。
落下するなどしてケガの原因になります。

⚠ 注意

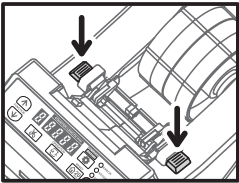
-  ご自分で分解、修理、改造はしないでください。
故障・発火の原因になります。
-  本体を移動する時や部品を交換するときは電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤ってスイッチを押すと作動して危険です。
-  テープの出口に棒などを差し込まないでください。
カッターが故障することがあります。
-  本体を落としたり物を本体にぶつけて強い衝撃を与えないでください。
火災、破損の原因になります。
-  シンナー、ベンジンなどの揮発性の液体、工業用油で本体を拭かないでください。
破損することがあります。本体は乾いた布で拭いてください。
-  被覆が損傷したり変形して傷んだ電源コードは使わないでください。
火災、感電の原因になります。
-  揮発性の液体（シンナー、ベンジンなど）の近くで使用しないでください。
火災の原因になります。
-  塩素ガス等、腐食性ガスの発生する環境下では使用しないでください。
電子部品の劣化により故障する原因となります。
-  電源コードは付属品以外を使用しないでください。
付属以外の電源コードを使用すると発熱・火災の恐れがあります。同梱品を使用してください。
-  電源コードコンセント側のアース線をアースターミナルに接続してください。
感電防止のためです。
-  本機の使用が終わりましたら、必ずテープを外してください。
テープの巻き癖、糊の付着等により故障、テープ詰まりの原因になります。

本機にできること・各部について

本製品は、粘着テープ、非粘着テープを定寸送りカットする工業用テープディスペンサーです。作業内容やテープの性質に合わせ、2つのモードがあり、使い分けができます。

- ・普通の使い方ができるベーシックモード
- ・様々な機能設定ができるアドバンスモード

1 リールユニット (大巻リール3インチ・小巻リール1インチ組)
テープの紙管径に合わせてリールを軸から抜いて組み換えてください。



3 テープリテイナーユニット解除レバー
左右同時に押すと
テープリテイナーユニットが開く

4 テープリテイナーユニット

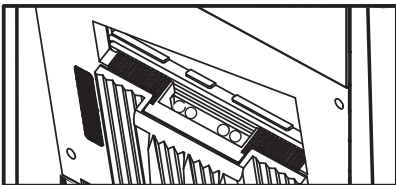
テープの性質によって、テープリテイナーユニットを閉めた状態でテープを抑えて使用するか、開けてテープを抑えずに使用するか最適な方を選択し、ご使用ください。詳しくは、次項の「リールポジションスイッチを合わせる」をご参照ください。

9 操作パネル

10 テープ取出口

カットされたテープは、貼り付いた状態で待機します。

※下図は「テープ取出口」付近をわかりやすく説明する都合上、「センサーカバー」を省略して絵図表現しています。

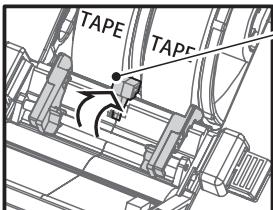


5 左右テープガイド

テープリテイナーユニット使用時にセットしたテープを両側から挟むようにガイドをスライドし固定してください。

6 センターテープガイド

テープリテイナーユニット使用時にガイドをリール方向へ倒し、セットした2本がけテープの左右のテープの間に挟むように固定してください。

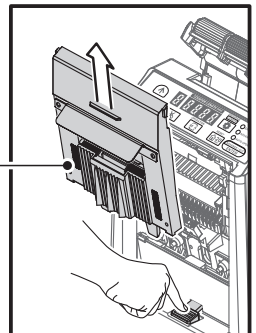


11 カッターユニット取り外しレバー

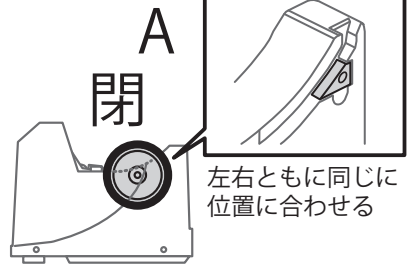
レバーを押し下げながら手でカッターユニットを引き上げ、スライドすると外せます。

12 カッターユニット

カッターユニットを元の位置に戻す場合は、本書の項目「テープが詰まった場合の対処」をご参照ください。



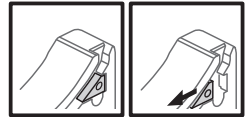
基本形



A
閉

左右ともに同じに位置に合わせる

2 リールポジションスイッチ



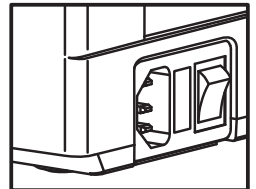
テープの性質によってセットポジションをAかB位置を選択して使用ください。詳しくは、次項の「リールポジションスイッチを合わせる」をご参照ください。

13 ジャック

外部スイッチと接続可能。円形のゴム製カバーで塞がれています。

8 電源プラグ

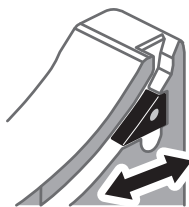
7 電源コード差し込み口、電源スイッチ、ヒューズホルダー



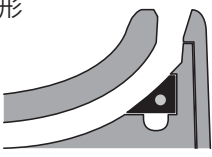





14 スタンド

底部にあるスタンドを立てると前傾で使用できます。

リールポジションスイッチを合わせる



リールポジション
スイッチ
左右ともに同じに
位置に合わせる

セットポジション	テープリテーナーユニット	使用シーン
※基本形 A 	閉める	 基本形
	開ける	 カールしやすい性質のテープに (セロハンテープ等)
B 	閉める	 その他、テープ特性に応じ
	開ける	 その他、テープ特性に応じ

テープをセットする



警告

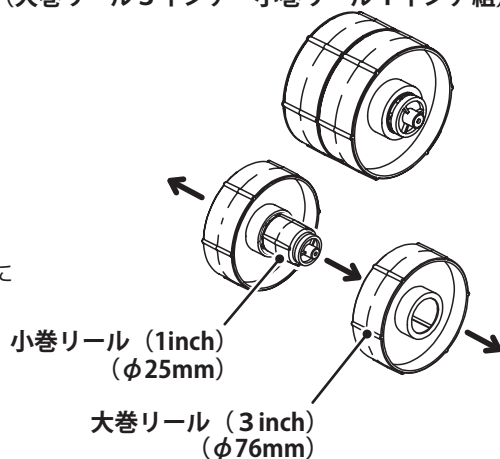
テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。

リールユニットの使い方

- リールユニットを本体から外し、テープをリールの中央にセットしてください。リールユニット組立時は、向きに注意してください。軸穴が出っ張っている方が外側です。
- リールポジションスイッチをセットポジション A もしくは B に合わせセットしてください。
- テープリテーナーユニット解除レバーを押し、
- テープリテーナーユニットを開けた状態で

リールユニット

(大巻リール3インチ・小巻リール1インチ組)

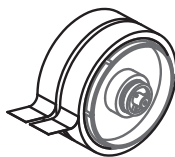


テープセット例

- テープ二本がけ使用時は、“2巻ともに同じ種類のテープ、幅、外径”が条件です。
- テープ幅が 10mm 以下の場合にはテープを中心から片側 (左右どちらか片方のリール) へ寄せてください。



●テープ1本がけ



●テープ2本がけ

※2巻ともに同じ種類、幅、外径



●細幅テープ




※片側へ寄せる



●小巻テープ

設置

※テープセットが完了してから設置してください。

 警告	テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。
 警告	アース（接地）について コンセントに電源プラグを差し込むときは、アース（接地）をしてください。
 注意	接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

本機に付属の電源コードは、本体後ろ側の **7** 電源コード差し込み口に差し込み、アース線は、アースターミナルに接続します。必ず付属のコードを使用してください。

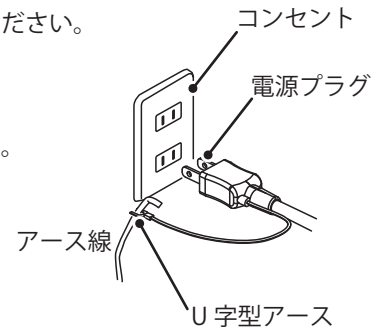
以下のような場所にはアースを接続しないでください。

故障や漏電のときに、感電事故を起こすおそれがあります。


ガス管：爆発や引火の原因になります。避雷針・電話線：落雷のときに危険です。

水道管：感電の原因になります。

途中がプラスチックになっている場合は、アースになりません。



8 電源プラグは、コンセントに差し込み、電源スイッチを ON にします。

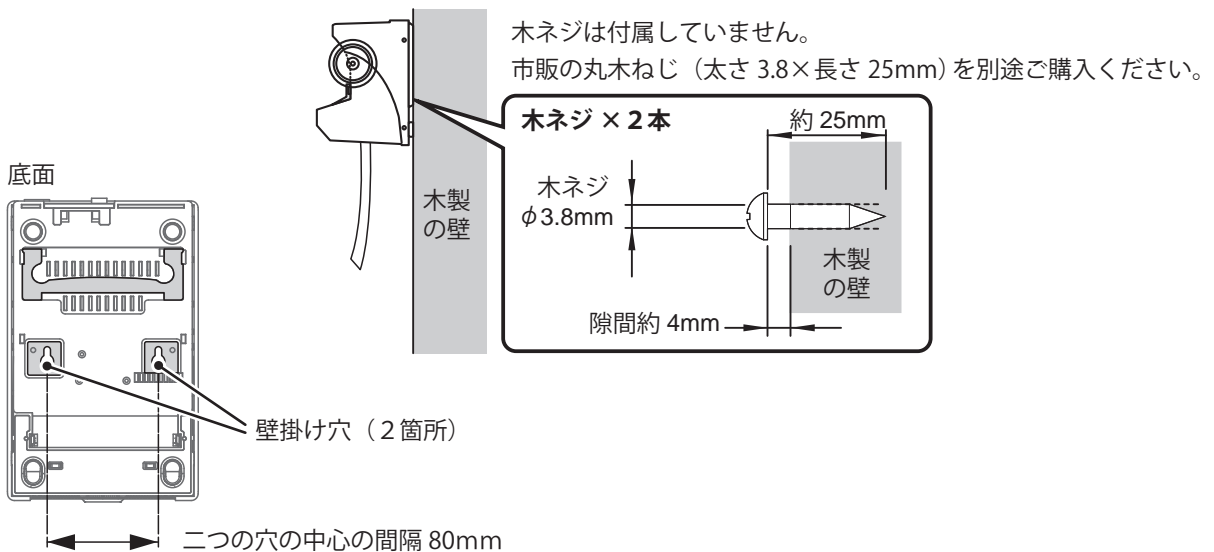
9 操作パネルの LED 表示が点灯し、 が表示されます。
前回のメモリーが残っている場合は、前回の値が表示されます。

■作業内容、作業環境に応じた3種類の設置方法があります。

1. 水平に置く（通常）
2. 前へ傾けて置く（長めのカット長）



3. 垂直に壁に掛ける（長尺のカット長）※木製の壁を推奨



壁掛け時の事故による破損等は、責任を負いかねます。

 壁面設置の前に以下の内容について確認してください。

- 垂直に壁に掛ける場合は、十分な粘着力を有するテープが条件です。
粘着力が弱いテープの場合は、排出されたテープがテープ取り出し口から落下し、誤作動をする場合があります。
- テープ取り出し口にあるテープが風の影響を受ける場所では、使用しないでください。
風でテープが揺れ、誤作動をする場合があります。
- 十分耐えられる強度がある壁面や柱を確保してください。
やむを得ず強度が不十分な場所（例えばモルタルや石膏ボード）へ取り付ける場合は、事前に十分な補強を施し、適切な取付金具をご使用ください。
- 万が一テープディスペンサーが落下した際に安全を確保した上で害がない位置に取り付けているのかどうかを確認してください。確実に固定ネジが取り付けられるかどうかを確認してください。

ベーシックモードで使う



注意

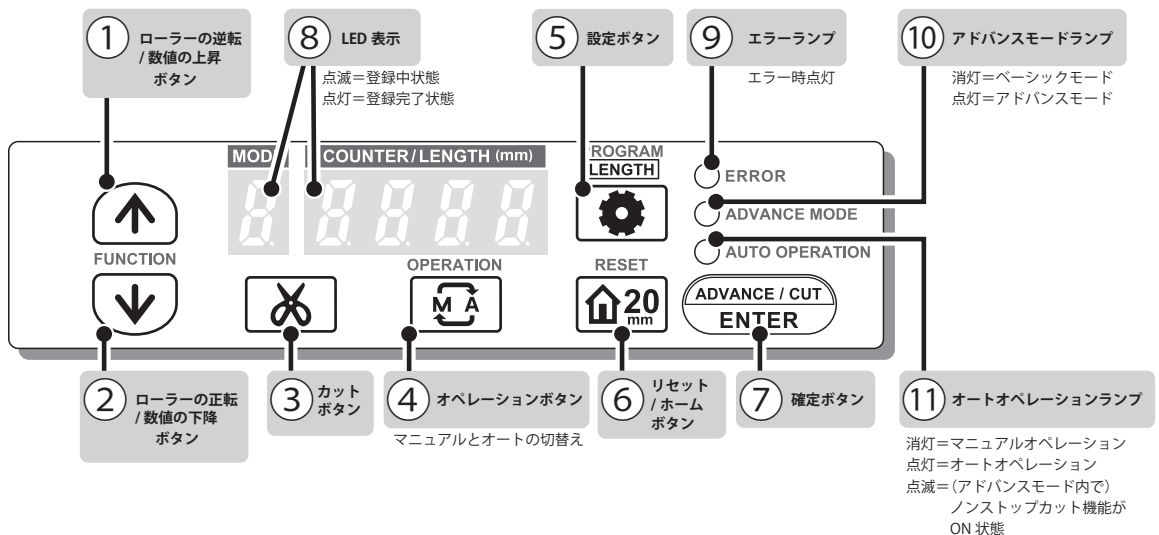
動作中は指、髪の毛を回転部に近づけないように注意してください。
けがをする恐れがあります。



警告

テープ取出口に指を入れない。
カッター刃に触れてけがをすることがあります。

9 操作パネル（ボタン・ランプ）





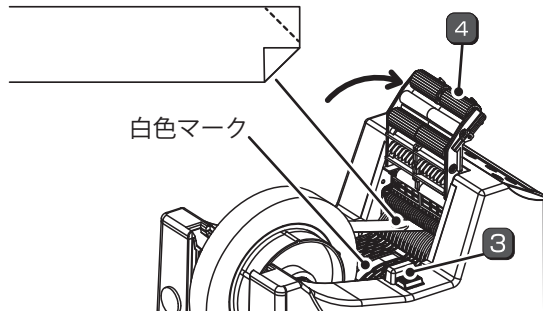
注意

動作中の回転部分に毛髪などを巻き込まれないように注意してください。思わぬケガの原因になります。

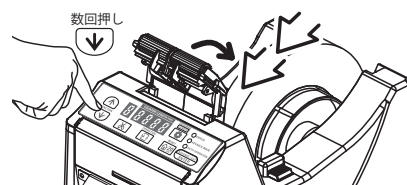
テープの先端を送りローラーに貼り付ける

■初期テープセット

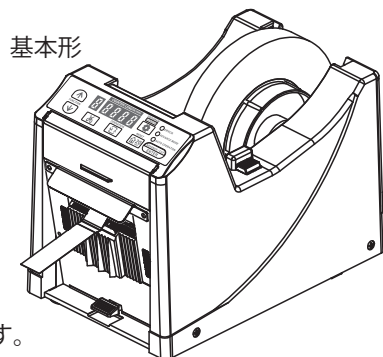
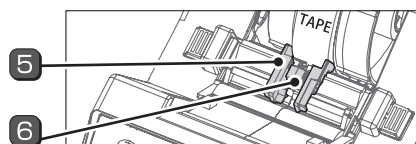
③ ④ テープリタイナーユニットを開け、テープの先端を折り、送りローラーに貼り付けてください。本体中心にある白色マークを目印にセットしてください。



② (▼) 数回押し、テープ先端を ⑩ テープ取出口から 3 ~ 4cm 程度出した状態で ④ テープリタイナーユニットを元に戻し、必要に応じて ⑤ ⑥ テープガイドを合わせ ③ (X) 押し、⑩ テープ取出口にあるカットされたテープを取り除いてください。



※ (▼) 長押しでテープを出すと取り出し口付近で詰まる場合があります。



ローラーの正回転・逆転のしかた

② (▼) 押しでローラーが「正転」します。主にテープセット時に使用します。

① (▲) 押しでローラーが「逆転」します。テープ交換やテープ詰まりの際にご使用ください。

■任意のテープ長を設定する (5mm ~ 9,999mm / 1mm 刻み)

⑤ (⚙️) 押しで⑧ LED 表示 $\square\square\square 20$ が点滅表示されます。

(最小 5 ~ 最大 9,999 の長さ表示をします。)

点滅中に① (▲) ② (▼) 押しでカット長を設定。

(長押しでカット長表示を早送りできます。)

⑦ (▶️/ENTER) 押しで確定、⑧ LED 表示が点灯になると設定完了です。

***⑥ (🏠) 長押しで初期設定値の $\square\square\square 20$ に戻ります。

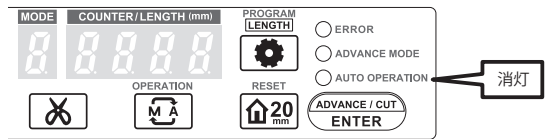


警告

テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。20mm 以下の長さの場合は、ピンセットを使用して取ることを推奨します。

■マニュアルオペレーションで使う

⑦ を押す度に設定した長さのテープが自動送り・自動カットされます。

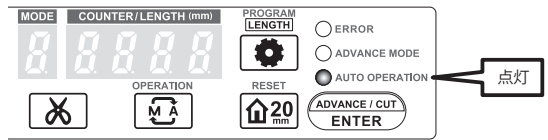


■オートオペレーションで使う

④ 押しで①オートオペレーションランプ点灯、
⑦ 押しで1枚目のテープ送りカットされますので取り除いてください。

テープを取る度に次のテープが自動送り・自動カットされます。
テンポを空けて取るようにしてください。

排出されたテープの先端がカールする場合は、テープリテーナーユニットを開けてご使用ください。
マニュアルオペレーションに戻る際は、再度④ 押ししてください。



テープの取り方

テープが完全に排出する前にテープ出口にあるテープを取らないでください。
排出が完了する前に取った場合、エラー表示が出る場合があります。

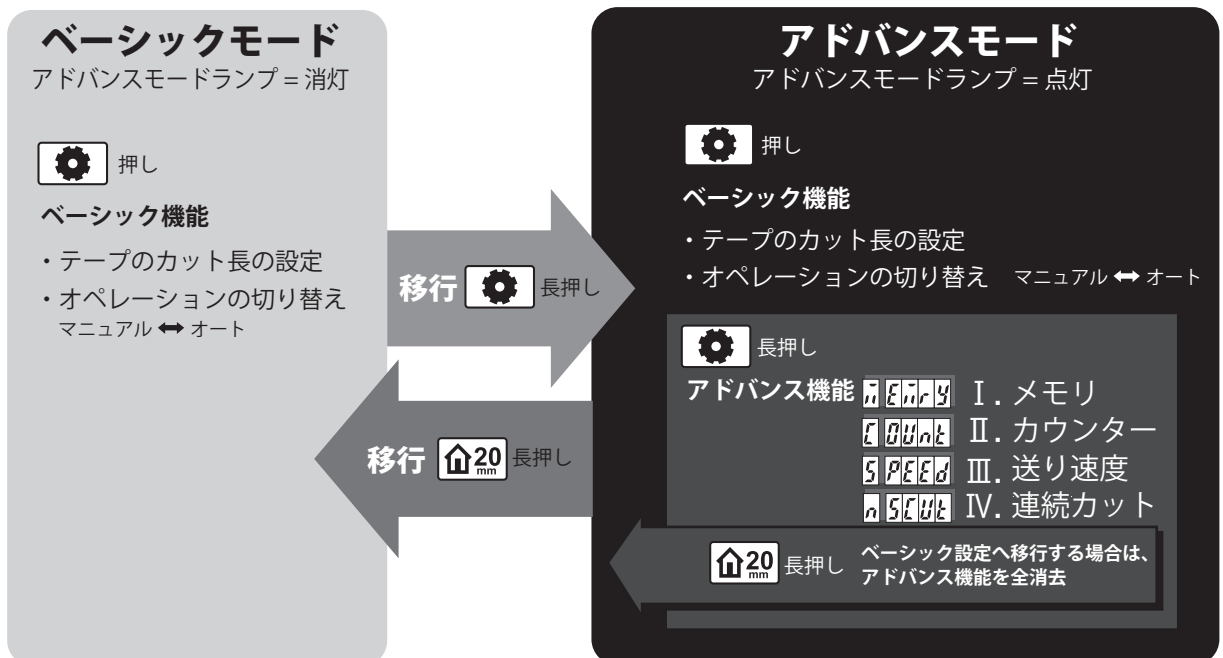
エラー表示が出た場合

エラーの原因を解除した後、⑥ 2回押しで通常状態に復帰します。
*** エラー内容に関しては、本書の項目“エラー表示と対応”を参照してください。

モード移行の方法

誤って“アドバンスモード”に入ってしまったたり、どちらのモードにいるのかわからなくなった場合は、
⑥ 長押しで“ベーシックモード”に戻ることができます。

操作構成図



= アドバンスホーム = アドバンス機能

使い終わったら

本機の使用が終わりましたら、必ずセットしたテープを外し電源を OFF にしてください。
テープを外さずに放置した場合、再開時にテープ詰まり起こすことがあります。

センサーについて

本機は、テープ取出口手前にある赤外線反射型センサーが
センサー上のテープの有無を検知、信号を発し本機が動作します。

光源からの光が直接センサーに入光しないようにしてください。
誤作動の原因になります。

明るい場所（センサーの機能を妨げる明るさ）に設置しないでください。
光源の種類によって異なりますが、明るい場所でご使用になりますと、
センサーが誤作動する場合があります。

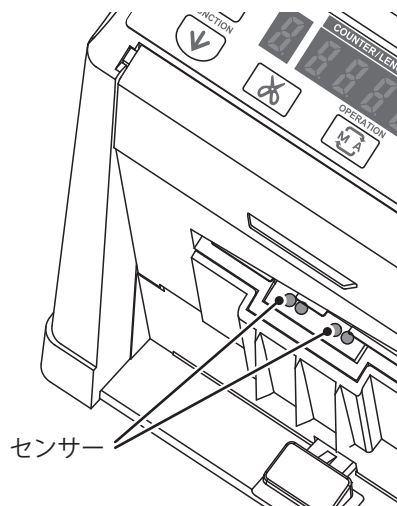
＜センサーの機能を妨げない明るさの目安＞

蛍光灯： 3,000lx 以下 (40W灯下 30cm 位)

LED 照明： 3,000lx 以下

太陽光： 10,000lx 以下 *屋外では使用不可

*反射率が極端に低いテープは対応できない場合があります。



※“テープ取出口”付近をわかりやすく説明する都合上、
「センサーカバー」を省略して給図表現しています。

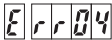

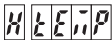
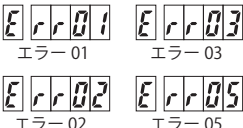
エラー表示と対応



警告

テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。

エラーが発生すると⑨エラーランプが赤色点灯し本体は停止します。⑨LED 表示にエラー内容が表示されます。

表示	原因と対応
 エラー 04	(1) 排出されたテープが反る（カールする）現象により、センサー検知距離を超えた可能性があります。リールセットポジション・テープリテイナーユニットの開閉位置調整をしてください。 (2) オートオペレーション 使用時にカットされたテープを早く取り過ぎた可能性があります。テープカット後に一拍おいて、ゆっくりとテープを取ってください。 (3) オートオペレーション 使用時にテープがセットされていない状態でカットした可能性があります。 テープを正しくセットし、  2回押しでエラーが解除され、復旧します。 上記を試しても復旧しない場合は、センサー故障の可能性があります。 メーカーへご連絡ください。
 ハイテンブ	モーターが過熱したため自動的に動作を停止しました。 自動で通常状態に復帰するまで作業を停止してください。 (目安 30 分程度で復帰します。)
 エラー 01 エラー 03 エラー 02 エラー 05	部品が破損、欠損した可能性があります。メーカー修理が必要です。 本製品の電源を OFF にし、プラグをコンセントから抜いてください。 (別紙) テクニカルガイドの項目“エラー表示と処置”をご参照の上、 メーカーへ修理を依頼してください。

テープが詰まった場合の対処

④ テープリテイナーユニットを開けます。① (↑) 数回押しで、テープを逆転しながら後方へ少しずつ巻き取ってください。送りローラーからテープを外しテープの皺になった部分を切り取ってください。



注意

電源スイッチを「OFF」にしてください。

電源スイッチが「ON」のままの場合、誤ってキーを押したとき作動して危険です。

⑫ カッターユニットを外し、詰まったテープが残っている場合は、ピンセットで取り除いてください。ローラー類に巻き付いた場合は、ローラーを傷つけないようにハサミで切ってください。

取り除いた後は、⑫ カッターユニットを下図を参考に元の位置に戻してください。

⑫ カッターユニットの内側にある下刃が正位置であることを確認します。

上記を行っても解決しない場合は、(別紙)テクニカルガイドの項目

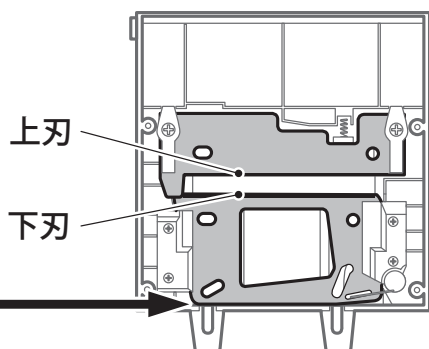
“ローラーのメンテナンス フロントローラー組み立てユニットの取り外し方”に従ってください。

⑫ カッターユニットを元の位置に戻してください。



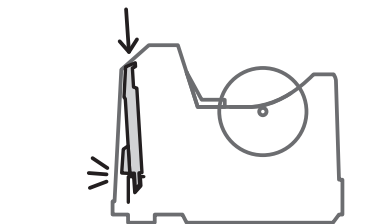
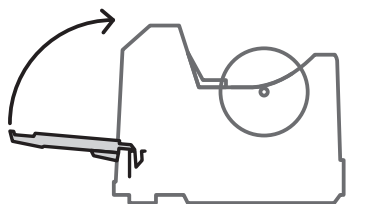
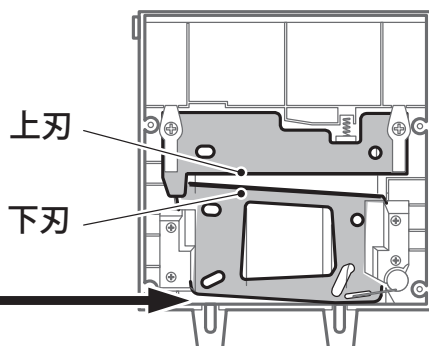
正

水平で隙間が無い



誤

隙間が空いている



保証書とアフターサービス

- ・同梱されている保証書は、お買い上げの際お受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より6か月間です。
- ・(別紙) テクニカルガイドの項目“故障かな?と思ったら”の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。
それでも具合が悪いときはエクトご相談窓口へご相談ください。
- ・保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。(※消耗品は除く)
- ・保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。
サービスの詳細は販売店、または株式会社エクトにお問い合わせください。

メールアドレス：info@ectinc.co.jp

製品仕様

モデル No.	TDA060
表示	1桁+4桁 LED
使用可能テープ幅	5～60mm (注1)
テープ長さ設定範囲	5～9,999mm (1mm単位で設定可能) (注2)
適用リール	3インチ (φ76mm)、1インチ (φ25mm)
適用テープ外径	最大φ190mm
適用テープ種類	セロハンテープ、メンディングテープ、クラフトテープ、布粘着テープ、PPテープ、片面剥離紙付き両面テープ、フィラメントテープ等、非粘着物(チューブ、リボン等) *但し、著しくカールする、粘着力が強い、展開力が強い、透明度が高い、反射率が極端に低い、滑る、静電気が起きやすい、伸縮性が強いテープは対応できない場合があります。
駆動	テープ送り、テープカット共に DC モーター
消費電力	28W
電源	AC 100-240V 50/60Hz
使用可能照度	蛍光灯：3,000lx以下(40W灯下 30cm位) LED照明：3,000lx以下 太陽光：10,000lx以下 *屋外では使用不可
使用温度・湿度	温度5℃～40℃ 湿度80%RH以下
外形寸法	(W)137 X (H)169 X (D)227 mm
電源コード	7A 125V コードの長さ1.8m ※付属のコードは、100V 日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
質量	1.77 Kg
本体カバー材質	ABS
生産国	日本
付属品	リールユニット / 電源コード / ヒューズ※本体後部に収納

※テープの種類・環境により異なりますが、寸法誤差±2mm程度生じる場合があります。

推奨する素材でも特性により使用できない場合があります。

※予告なく仕様、外観の変更をすることがあります。

*注1)、注2) に関しテープの種類、使用状況によっては使用できない場合があります。

保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用にて万一故障した場合は、
買い上げ販売店または当社が無料保証いたします（※消耗品は除く）
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理になります
 - 本保証書のご提示が無い場合
 - 本保証書の所定事項のご記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の輸送・落下等による故障および損傷
 - 火災・地震・風水害その他天災地変による故障および損傷
 - 異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷
 - 特殊なテープのご使用による、走行不良・カット長の異常
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください

電子テープディスペンサー

保証書

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書記載内容により無料修理いたします。
修理は、お買い上げの販売店または当社に必ず本保証書を添えてご依頼ください。（※消耗品は除く）
This warranty is only valid in Japan. ※お買い上げの際、販売店で必ずご記入ください。

品番

TDA060

製造番号

お客様

住所

お名前

電話番号

保証期間

お買い上げの日から6か月間

お買い上げ日 西暦 年 月 日

販売店（店名 / 住所 / 電話）

株式会社エクト

ホームページ：www.ectinc.co.jp

メール：info@ectinc.co.jp

[千葉工場] 住所：〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀 2-18-5
TEL：043-214-4882 FAX：043-214-4883

[本社] 住所：〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-13-8 ホウエイビル 4F
TEL：03-5924-6677 FAX：03-5924-6456

2026.05.

本書は、アドバンスモードの使い方を説明します。

「TDA060 ベーシックモード取扱説明書」をお読みになった後で本書をお読みください。

日常のお手入れについては、

「TDA060 テクニカルガイド (PDF ファイル形式)」をお読みください。

モバイル機器または PC にて右記 QR コードよりアクセスし、

閲覧・ダウンロードをお願い致します。



TDA060 テクニカルガイド

https://www.ectinc.co.jp/wp/wp-content/uploads/tda060_tg_t.pdf

安全のために

この取扱説明書および製品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示の意味は次のようになっています。

注意 「障害を負う可能性や物的損害が予想される内容」です。

■お守りいただく内容の図記号表示について

禁止 「してはいけないこと」です。

アドバンスモードで使う

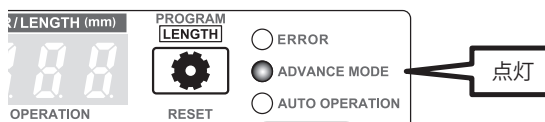
注意 動作中は指、髪の毛を回転部に近づけないように注意してください。けがをする恐れがあります。

警告 テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。

■アドバンスモードとは

利便性の高い機能にこだわったモードです。

作業目的に応じ自在にアレンジしてご使用頂けます。



操作構成図

ベーシックモード

アドバンスモードランプ = 消灯

設定 押し

ベーシック機能

- ・テープのカット長の設定
- ・オペレーションの切り替え
マニュアル ↔ オート

移行 **設定** 長押し

移行 **ホーム** 長押し

アドバンスモード

アドバンスモードランプ = 点灯

設定 押し (シングルクリック)

ベーシック機能

- ・テープのカット長の設定
- ・オペレーションの切り替え
マニュアル ↔ オート

設定 長押し

- アドバンス機能
- MEMO** I. メモリ
 - COUNT** II. カウンター
 - SPEED** III. 送り速度
 - SCISSOR** IV. 連続カット

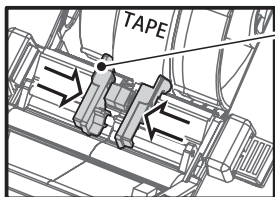
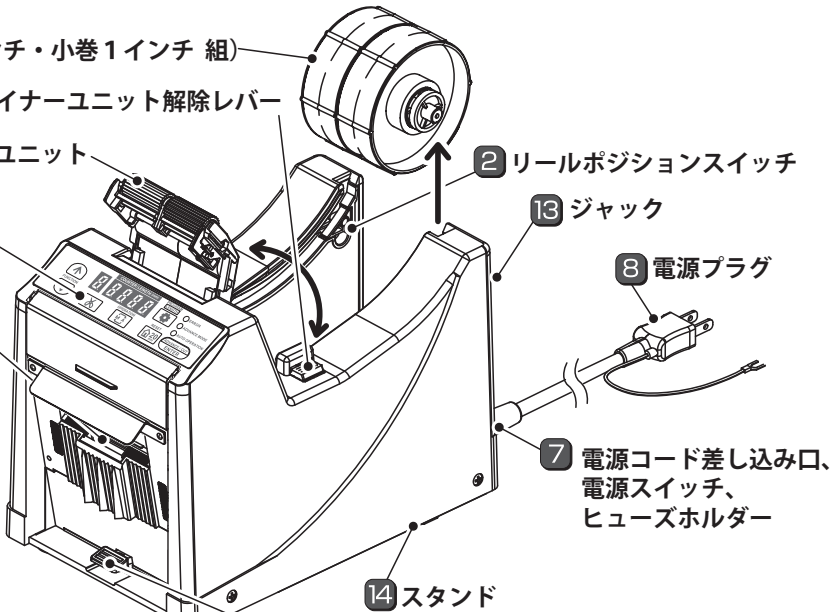
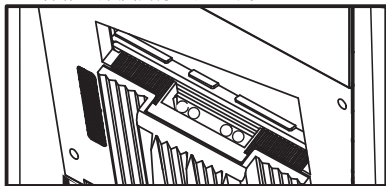
ホーム 長押し ベーシック設定へ移行する場合は、アドバンス機能を全消去

■ = アドバンスホーム ■ = アドバンス機能

各部の名称

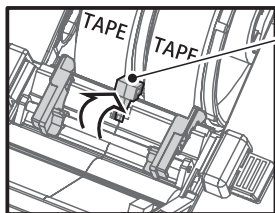
- 1 リールユニット (大巻3インチ・小巻1インチ組)
- 2 リールポジションスイッチ
- 3 テープリテーナーユニット解除レバー
- 4 テープリテーナーユニット
- 9 操作パネル
- 10 テープ取出口
- 13 ジャック
- 8 電源プラグ

※下図は「テープ取出口」付近をわかりやすく説明する都合上、「センサーカバー」を省略して絵図表現しています。



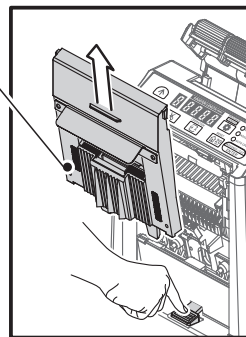
- 5 左右テープガイド

- 11 カッターユニット取り外しレバー

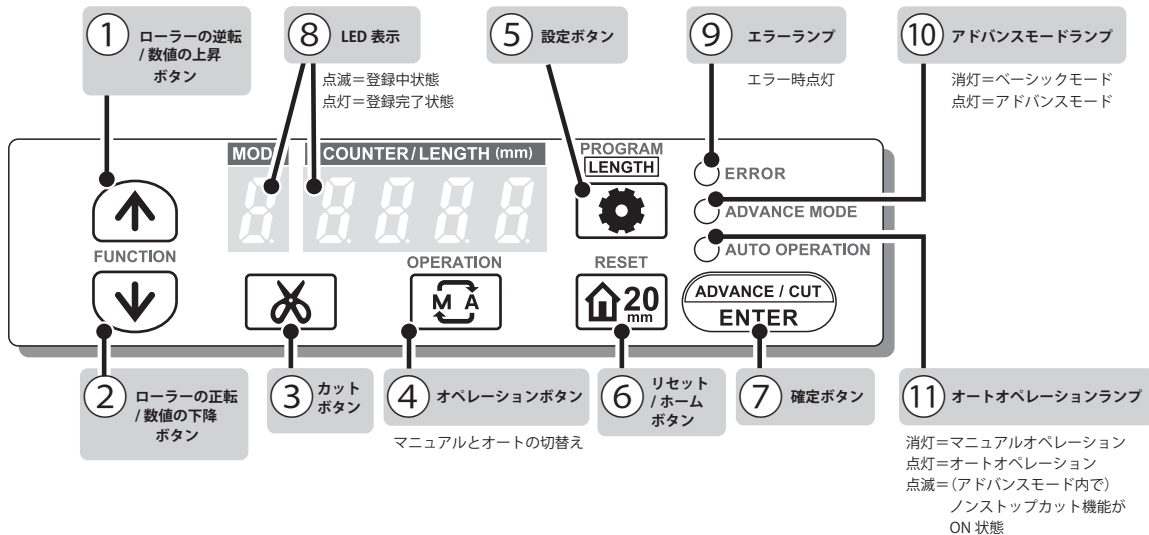


- 6 センターテープガイド

- 12 カッターユニット





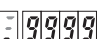



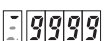

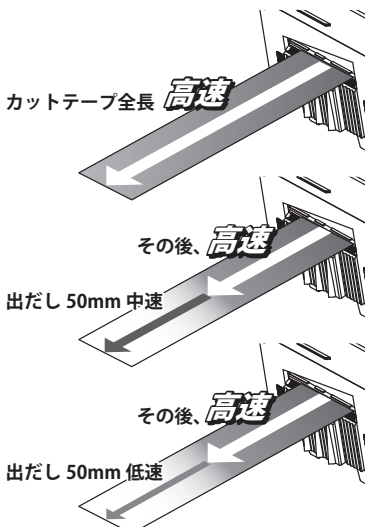





9 操作パネル (ボタン・ランプ)




■アドバンスモード 4機能の概略

4つのアドバンス機能を有し、必要な詳細設定ができます。



アドバンス機能の名称	機能の詳細
<p>I. メモリ機能</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリセット 最大8つのカット長を“テーブル A~H”に登録し、 ⑤  押しで事前登録したカット長から選んで送じます。 ・ループ 最大8つのカット長を“テーブル A~H”に登録し、順送りで送じます。
<p>II. カウンター機能</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・アップ カット回数を昇順でカウントアップし続けるアップカウンターです。  →  対応しています。  を超えると再び  からカウントアップを始めます。 ・ダウン 任意のカット回数を予め設定後に降順でカウントダウンし、満了時は動作ストップする員数管理用ダウンカウンターです。  →  対応しています。
<p>III. スピード機能</p>  <p>※右図は“テープ取出口”付近をわかりやすく説明する都合上、「センサーカバー」を省略して絵図表現しています。</p>	<p>送出しにくい性質のテープは、テープの“<u>出だし</u>”の速度を中速、低速に調整することでスムーズな送送動作を促します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・High <u>カットテープ全長</u>を“高速”送り出し *** TDA060 デフォルトの速度です。 ・Mid “<u>出だし</u>”50mm を“中速”送り出し (その後、高速送り出し) ・Low “<u>出だし</u>”50mm を“低速”送り出し (その後、高速送り出し) 
<p>IV. ノンストップカット機能</p> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  注意 この機能は非粘着素材のみに使用してください。粘着テープには絶対使用しないでください。故障の原因になります。 </div> <p>リボンや線材等の非粘着素材を定寸カット作り溜め作業時に使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録したカット長で送り・カットを続けます。 (補足説明) マニュアル/オート オペレーションは無効となり連続動作し続けます。 ※粘着素材では使用できません。

 複数機能を同時に組み合わせた使用もできます。


■アドバンス機能の選択




禁止

アドバンス機能登録作業中に電源を OFF にしないでください。
 予期せぬエラーが発生する場合があります。
 誤ってアドバンス機能登録作業中に電源を OFF にした場合は、
 ⑥  長押しでアドバンス機能を全消去し、
 再度⑥  長押しで "ベーシックモード" に戻ってやり直してください。

"ベーシックモード" にいることを確認してください。⑩アドバンスモードランプが消灯。

⑤  長押しで、アドバンスモードに入ってください。⑩アドバンスモードランプが点灯します。
 この状態を [アドバンスホーム] と呼びます。アドバンスホーム内では、ベーシック機能のみ使えます。

[アドバンスホーム] で再度⑤  押しで、アドバンス機能の選択、設定へ進めます。

アドバンスモード内の操作構成図

88

PROGRAM LENGTH

○ ERROR

● ADVANCE MODE 点灯


○ AUTO OPERATION




アドバンスモード
 アドバンスモードランプ = 点灯


 押し (シングルクリック)

ベーシック機能

- ・テープのカット長の設定
- ・オペレーションの切り替え マニュアル ↔ オート

 長押し

アドバンス機能  I. メモリ
 II. カウンター
 III. 送り速度
 IV. 連続カット

 長押し ベーシック設定へ移行する場合は、アドバンス機能を全消去


= アドバンスホーム

= アドバンス機能


    が点滅表示され、①  ②  押しで LED 表示を変え、アドバンス機能の選択が行えます。


表示と機能

LED 表示は、図の順番で表示します。





IV. ノンストップカット機能







III. スピード機能






II. カウンター機能





I. メモリ機能



I.メモリ機能の設定



点灯

⑤ 押しで が点滅表示します。

⑦ 押しで アドバンスホームで設定済の長さが表示します。

※例：テーブル A=20mm

ここからカット長の登録開始です。

⑤ 押しで“テーブル A~H”を表示し、各テーブルに ① ② 押しでカット長を登録してください。テーブル A 登録後、⑤ 押しでテーブル B へ移動し続けて登録してください。

使用しないテーブルはカット長を登録せず のままにしてください。

登録後⑦ 押しで 点滅表示します。

① ② 押しで もしくは、ループ を選択し⑦ 押しで確定し、設定完了です。

⑦ 押しで テープ取出口から送じます。

プリセットとループ

<p>プリセット</p>	<p>⑤ 押しで事前登録済のカット長から選んで送じます。 はじめは、テーブル A が表示されます。</p>	<p>表示</p>	<p>テーブル A から順番に表示</p>
<p>ループ</p>	<p>事前登録済のカット長をテーブル A から順送りで送じます。 ループ開始前に最初のテーブルを選びスタートしたい場合は、 ⑤ 押しでテーブル選択を行ってください。</p>	<p>表示</p> <p>点印がある</p>	

でカット長の登録後アドバンスホームに戻った場合は、アドバンス機能内でテーブル A に登録済の長さが表示されます。

II. カウンター機能の設定

COUNT



点灯

- ⑤ 長押しで が点滅表示します。
- ① ② 押しでアドバンス機能を選択し、 点滅表示を確認してください。
- ⑦ 押しで 点滅表示します。
- ① ② 押しで 点滅表示し、⑦ 押しで 点滅表示します。
- ① ② 押しで もしくは、 を選択し、⑦ 押しで確定してください。

アップカウンターとダウンカウンター

- ・アップカウンター (昇順) ⑦ 押しでカウントアップが始まります。
テープ送出時に「昇順」でカウントアップします。
⑦ 押しで テープ取出口から送します。
- ・ダウンカウンター (降順) ① ② 押しでカット枚数を登録し⑦ 押しで確定、
⑦ 押しで テープ取出口から送します。
「降順」でカウントダウンを行い、完了時は が点滅表示し、
動作ロックします。
(テープ送出時は、⑧LED表示に「カット回数」と「カット長」が交互に表示します。)
- 例：登録枚数 50 枚

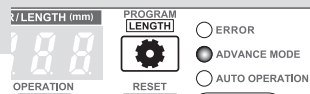
再び同条件設定でカウントダウンを繰り返す場合は
⑥ を押してください。以降は上記と同じ手順です。

カウンター値をリセットする場合

- ⑥ を長押しでアドバンスホームに戻ってください。

III. スピード機能の選択

SPEED



点灯

送出されにくい性質のテープは、テープ“出はじめ”の速度を
中速、低速に調整することでスムーズな送出動作を促します。

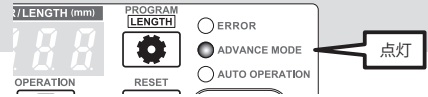
- ⑤ を長押しすると が点滅表示します。
- ① ② 押しで選択し、 点滅表示を確認してください。
- ⑦ 押しで 点滅表示します。
- ① ② 押しで3つの速度から選択し⑦ 押しで確定してください。

排出速度	表示	内容	
S High (高速)		カットテープ全長を“高速”送り出し *** TDA060 デフォルトの速度です。	カットテープ全長 高速
S Mid (中速)		“ <u>出だし</u> ”50mmを“中速”送り出し (その後、高速送り出し)	その後、 高速 出だし 50mm 中速
S Low (低速)		“ <u>出だし</u> ”50mmを“低速”送り出し (その後、高速送り出し)	その後、 高速 出だし 50mm 低速

※下図は“テープ取出口”付近をわかりやすく説明する都合上、“センサーカバー”を省略して絵図表現しています。

IV. ノンストップカット機能の設定

n 5cut



非粘着素材専用機能です。粘着テープでの使用はしないでください。

通常のテープ送りトリガー（マニュアルオペレーションで⑦ **ADVANCE / CUT ENTER** 押しもしくは、オートオペレーションでのテープを取る）ではなく、非粘着素材を送り出し、カットを連続的に繰り返す機能です。

例えば、リボンや線材等の非粘着素材を定寸カット作り溜め作業時に使用します。

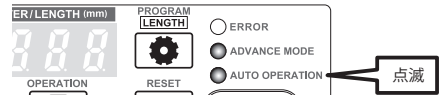


注意

この機能は非粘着素材のみに使用してください。粘着テープには絶対使用しないでください。故障の原因になります。

- ⑤ 長押しで **00000** が点滅表示します。
 ① ② 押しでアドバンス機能を選択し、**n 5cut** 点滅表示を確認してください。

- ⑦ **ADVANCE / CUT ENTER** 押しで **00000** が点滅表示します。
 ① ② 押しで **00000** を選択し⑦ **ADVANCE / CUT ENTER** を押しで
 ⑨ オートオペレーションランプが点滅します。



- ⑦ **ADVANCE / CUT ENTER** 押しでノンストップカットが開始、
 ⑩ テープ取出口から連続的に送出します。

送りカットを一時停止したい場合は、再度⑦ **ADVANCE / CUT ENTER** 押しでポーズ機能が働き、送りカットを一時停止してください。

■複数のアドバンス機能を組み合わせる

下表を参考に組み合わせた使用が可能です。

アドバンス機能の名称	I. メモリ機能	II. カウンター機能	III. スピード機能	IV. ノンストップカット機能
I. メモリ機能		●	●	●
II. カウンター機能	●		●	●
III. スピード機能	●	●		●
IV. ノンストップカット機能	●	●	●	

初期化する場合

- ⑥ 長押しでアドバンス機能を全消去し、再度⑥ 長押しで“ベーシックモード”に戻り、設定しなおしてください。

LED 表示の読み方

表示	アルファベット	意味	テーブル A~H	表示	アルファベット
	MEMRY	メモリー機能		A	A
	COUNT	カウンター機能		B	B
	SPEED	スピード機能		C	C
	NSCUT	ノンストップカット機能		D	D
	OFF	オフ		E	E
	ON	オン		F	F
	PRSET	プリセット		G	G
	LOOP	ループ		H	H
	S HIGH	(スピード) ハイ			
	S MID	(スピード) ミドル			
	S LOW	(スピード) ロウ			
	ERR04	エラー+ナンバー			
	HTEMP	ハイテンプ (オーバーヒート)			

外部スイッチを使用する場合

※外部スイッチは付属されておりません。市販品をご使用ください。

本製品は、外部スイッチを使用したマニュアルオペレーション操作が可能です。

以下、適合するプラグ規格のフットスイッチやボタンスイッチ (市販品) をご購入の上、ご使用ください。

適合プラグ：フォーンプラグ (オス) φ3.5 ミニプラグ



マニュアルオペレーションとは

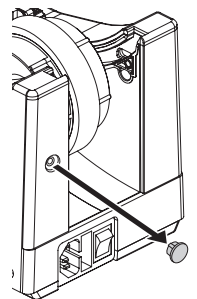
⑦ を押す度に設定した長さのテープが自動送り・自動カットされる機能。

<外部スイッチの接続とご使用方法>

⑬ ジャックの円形のゴム製カバーを外し、外部スイッチのプラグをジャックの根本まで挿し込んでください。本体の電源を ON にし、マニュアルオペレーションに設定してください。

外部スイッチを操作すると設定した長さでテープを送り出し、カットを行います。

※モード変更等の確定ボタンとしての機能はありません。



注意

- ・外部スイッチは本体の落下、転倒を防止するよう適切に設置・固定してください。
- ・ジャックにスイッチ以外の機器を挿し込まないでください。故障の原因になります。

株式会社エクト

ホームページ：www.ectinc.co.jp

メール：info@ectinc.co.jp

[千葉工場] 住所：〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀 2-18-5

TEL：043-214-4882 FAX：043-214-4883

[本社] 住所：〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-13-8 ホウエイビル 4F

TEL：03-5924-6677 FAX：03-5924-6456

2026.05.

電子テープディスペンサー TDA060 (100V - 240V 対応)

テクニカルガイド

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、様々な不具合に応じた対処方法、日常のお手入れ方法と手順についてご説明します。
後半は、部品表等本機の整備に必要な内容を記載していますので、交換部品のご注文の際にご参照ください。

製品仕様

モデル No.	TDA060
表示	1桁+4桁 LED
使用可能テープ幅	5 ~ 60mm (注1)
テープ長さ設定範囲	5 ~ 9,999mm (1mm単位で設定可能) (注2)
適用リール	3インチ (φ76mm)、1インチ (φ25mm)
適用テープ外径	最大φ190mm
適用テープ種類	セロハンテープ、メンディングテープ、クラフトテープ、布粘着テープ、PPテープ、片面剥離紙付き両面テープ、フィラメントテープ等、非粘着物(チューブ、リボン等) *但し、著しくカールする、粘着力が強い、展開力が強い、透明度が高い、反射率が極端に低い、滑る、静電気が起きやすい、伸縮性が強いテープは対応できない場合があります。
駆動	テープ送り、テープカット共に DC モーター
消費電力	28W
電源	AC 100-240V 50/60Hz
使用可能照度	蛍光灯 : 3,000lx 以下 (40W灯下 30cm位) LED照明 : 3,000lx 以下 太陽光 : 10,000lx 以下 *屋外では使用不可
使用温度・湿度	温度5℃ ~ 40℃ 湿度 80%RH 以下
外形寸法	(W)137 X (H)169 X (D)227 mm
電源コード	7A 125V コードの長さ 1.8m ※付属のコードは、100V 日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
質量	1.77 Kg
本体カバー材質	ABS
生産国	日本
付属品	リールユニット / 電源コード / ヒューズ※本体後部に収納

※テープの種類・環境により異なりますが、寸法誤差 ±2mm程度生じる場合があります。

推奨する素材でも特性により使用できない場合があります。

※予告なく仕様、外観の変更をすることがあります。

*注1)、注2) に関しテープの種類、使用状況によっては使用できない場合があります。

エラー表示と処置



警告

テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。

エラーが発生すると⑨エラーランプが赤色点灯し本体は停止します。⑩LED表示にエラー内容が表示されます。エラーの表示、内容、処置を下記表に示します。処置を参照し実行してください。問題が解決しない場合は、使用を中止しメーカーへご連絡ください。メーカー修理でのお預かりが必要になる場合がございます。電源スイッチをOFFにし、プラグをコンセントから抜き、下記へご連絡ください。










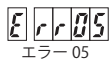

株式会社エクト

[千葉工場] 住所：〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀 2-18-5

TEL：043-214-4882 FAX：043-214-4883

ホームページ：www.ectinc.co.jp

メール：info@ectinc.co.jp

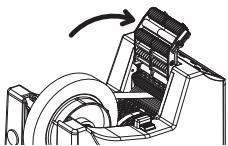
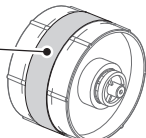
表示	内容		処置
 エラー 04	センサーがテープの有無を検知していない	送出されたテープが反る（カールする）現象	⑥  2回押しで通常状態に復帰してください。 反る性質のテープをセットする場合は、 ④ テープリテイナーユニットを上げてご使用ください。 その際、最初は調整のため、“送りカットを10cm程度”行った後、ご使用ください。
		オートオペレーション使用時にカットされたテープを早く取り過ぎた	テープが完全に送出する前に⑩テープ取出口にあるテープを取らないでください。送出が完了する前にテープを取った場合は、エラーになります。
		オートオペレーション使用時にテープがセットされていない状態でカットした	⑥  2回押しで通常状態に復帰してください。 エラー表示が変わらず復帰しない場合は、センサー故障の可能性がります。
 ハイテンブ	モーターが過熱し自動的に動作を停止		自動で通常状態に復帰するまで作業を停止し、お待ちください。（目安30分程度で復帰します。）
 エラー 01	送り系（正転）モーター・ギア等内部機構の異常		⑥  2回押しで通常状態に復帰してください。 エラー表示が変わらず復帰しない場合は、部品交換・修理が必要な可能性があります。
 エラー 02	送り系（逆転）モーター・ギア等内部機構の異常		
 エラー 03	カット系モーター・ギア等内部機構の異常		電源をOFFにし、⑪カッターユニット取り外しレバーを押しながら、⑫カッターユニットを外し、ピンセット等を使用して下刃を原点位置に戻し、セットし直してください。 ⑥  2回押しで通常状態に復帰してください。 表示が変わらず復帰しない場合は、部品交換・修理が必要な可能性があります。
 エラー 05	通信系、電気系の不具合、異常		⑥  2回押しで通常状態に復帰してください。 表示が変わらず復帰しない場合は、部品交換・修理が必要な可能性があります。

故障かな?と思ったら



警告

異常がある場合は、ご自分で修理しないでください。
異常作動などにより、けがをすることがあります。

こんなときは	考えられる原因	処置	参照
キーを押しても動作しない。 何も表示しない。	ACコードが抜けている。	コードの差し込み状態を確認してください。	ベーシックモード 取扱説明書 P.5
	ヒューズが切れている。	新しい 7 ヒューズに交換してください。	本書 P.6
テープが設定された長さにカットしない。	テープの展開力(引張荷重)が強い。滑りやすいテープを使用している。伸縮するテープを使用している。	カットしたテープ長を測定し、長さの違う分だけプラスかマイナスにカット長を設定し直してください。	ベーシックモード 取扱説明書 P.7
	テープが著しく伸縮する性質。	著しく伸縮性のある素材は、一定の長さにカットできません。	本書 P.1
自動送り機能 (オートオペレーション) が動作しない。	テープがセンサーの上を通過していない。	テープがセンサーの上を通過するように 5 6 テープガイドを使って正しくセットし直してください。	ベーシックモード 取扱説明書 P.7
	テープ幅が狭い。	幅が 10mm 以下のテープは 6 センターテープガイドと 5 左右テープガイドを使ってテープがセンサーの上を通過するようにセットしてください。	ベーシックモード 取扱説明書 P.7
	センサーから近い距離に強い光源がある。	光源からの光が直接センサーに入光しないようにしてください。	ベーシックモード 取扱説明書 P.9
	テープの反射率が著しく低い。 ※高透明テープ等	テープの種類によってはオートオペレーションが使用できない場合があります。	ベーシックモード 取扱説明書 P.8
出てきたテープがカールする。	テープが上カールしやすい性質。 (例; セロテープ)	<p>4 テープリテイナーユニットを開けた状態でテープを送り、カットしてください。 10cm 程度カット後にカールが減少しますが、カット長が若干短くなることがあります。</p> 	
		<p>注意 動作中は指、髪の毛を回転部に近づけないように注意してください。</p>	
		テープによっては、この処置でもカールが減少しない場合があります。	
リールに嵌めたテープ(紙管)がゆるい。	リール径と紙管内径の割合差が大きいため空転している。	<p>4 テープリテイナーユニットを開けた状態で運転する時、テープ紙管と 1 リールの割合がゆるいとテープが横方向へずれます。ずれ防止のために、予め 1 リールに粘着テープを(1~2周巻き付けて)貼ってください。</p> <p>予め 1 リールに粘着テープを(1~2周)巻き付けて貼る</p> 	
初期化したい。		<p>6 ⏏ 長押しでアドバンス機能を全消去し、再度 6 ⏏ 長押しで“ベーシックモード”に戻ってやり直してください。</p>	ベーシックモード 取扱説明書 P.8

お手入れ

■カッターのメンテナンス



注意

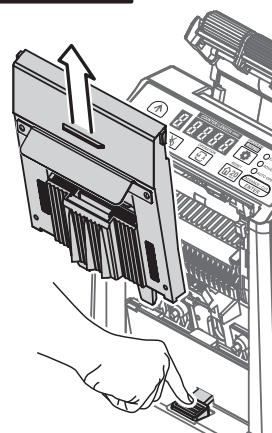
電源スイッチを「OFF」にしてください。
電源スイッチが「ON」のままの場合、誤ってキーを押したとき作動して危険です。



警告

カッターユニットから刃を外さないでください。
けがの原因になります。

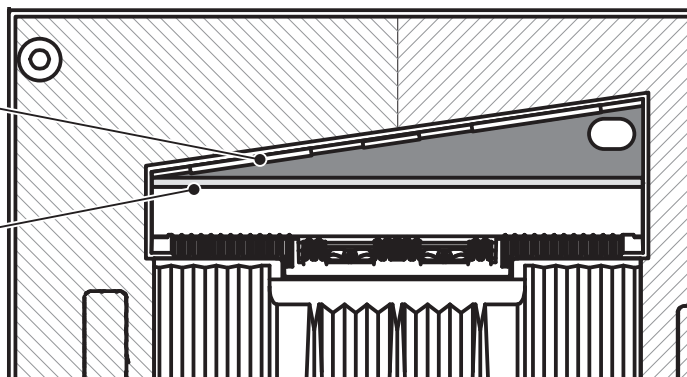
使用にともない、糊残りします。定期的にかッターをクリーニングしてください。
電源スイッチをOFFにし、**11** カッターユニット取り外しレバーを押しながら、
12 カッターユニットを取り外してください。



テープ押さえ

※上に上げた状態

上刃の刃先



12 カッターユニットに刃が付いたままの状態でのクリーニングしてください。“テープ押さえ”を上げた状態にしてください。直接素手で刃に触れないように注意してください。
刃先に付着した糊や残留物は、布や綿棒に少量のアルコールを浸み込ませ拭き取ってください。(ピンセット併用)
テープ押さえを上げた状態で拭いてください。

■ローラーのメンテナンス

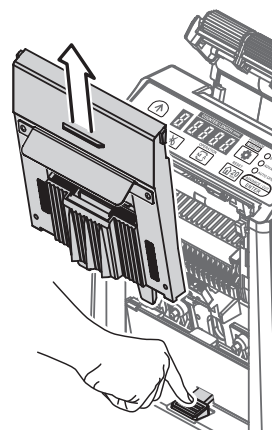
■フロントローラー組み立てユニットの取り外し方



警告

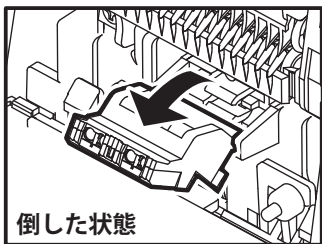
カッターに触れないでください。
けがの原因になります。
必ず電源を「OFF」にしてください。
カッターが作動して危険です。

本体から **12** カッターユニットを外してください。

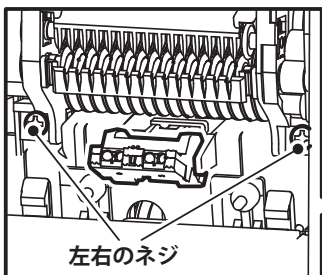


テープセンサーユニットを前に倒す。

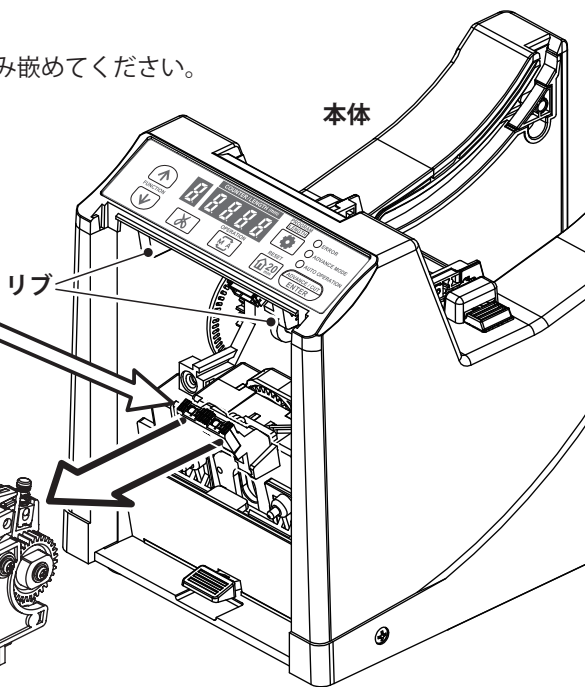
手前に倒す際に軸受けから外れた場合は、軸受けに押し込み嵌めてください。



フロントローラー組み立てユニットの
左右のネジをゆるめ、手前に引き出す。

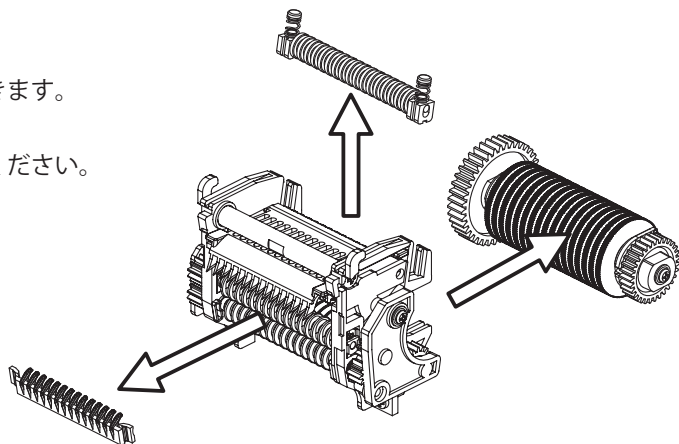


※ネジは、脱落防止抜け止めワッシャー付ネジ



■4 部品をクリーニングする

右図を参考に取り外すと乾拭きクリーニングができます。
エアダスタープレーで塵を除去してください。
クリーニング後は、逆の手順で元の位置に戻してください。

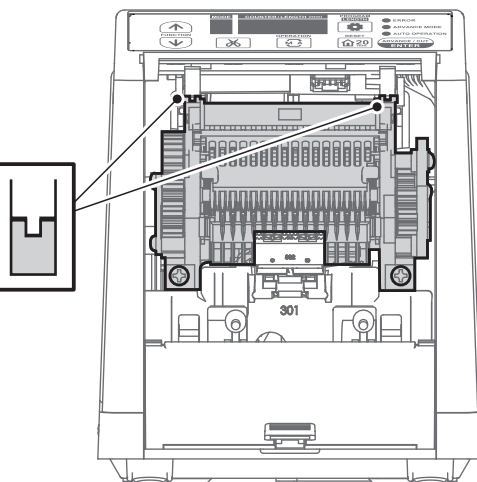


■フロントローラー組み立てユニットの戻し方

逆の手順で元の位置に戻し、左右のネジを締めてください。

12 カッターユニットを元の位置に取付けてください。

リブと溝を合わせ
奥へ押し込む



■ヒューズの交換



注意

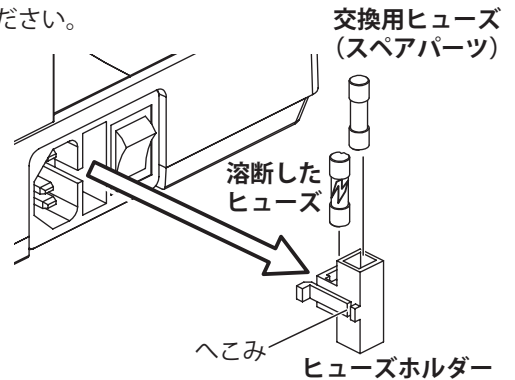
指定以外のヒューズを絶対に使わないでください。
故障や発火の原因になります。

交換作業時は、電源スイッチを OFF にし、電源コードを抜いてください。

マイナスドライバー等を ⑦ ヒューズホルダーのへこみに差し、
手前に引き出してください。

細い棒等でホルダー内にある溶断したヒューズ
(タイムラグヒューズ 250V, 3.15A) を押し出し、
新品の交換用ヒューズと交換します。

逆の手順でヒューズホルダーを元の位置に戻してください。



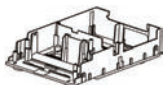



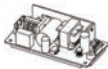





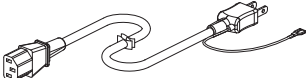

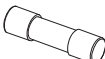

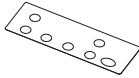


交換用ヒューズは、ヒューズホルダー内に入っています。



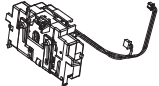












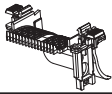

ヒューズをご購入の際は、本書”部品表”をご確認いただき、(株)エクトへご連絡ください。




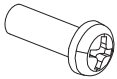







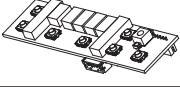
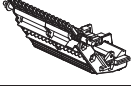
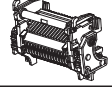
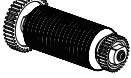


<Fuse ヒューズ>

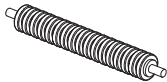


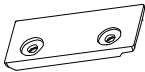
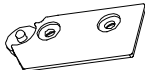
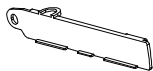


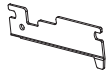







型番：Littelfuse (リテルヒューズ社) 製 02183.15MXP

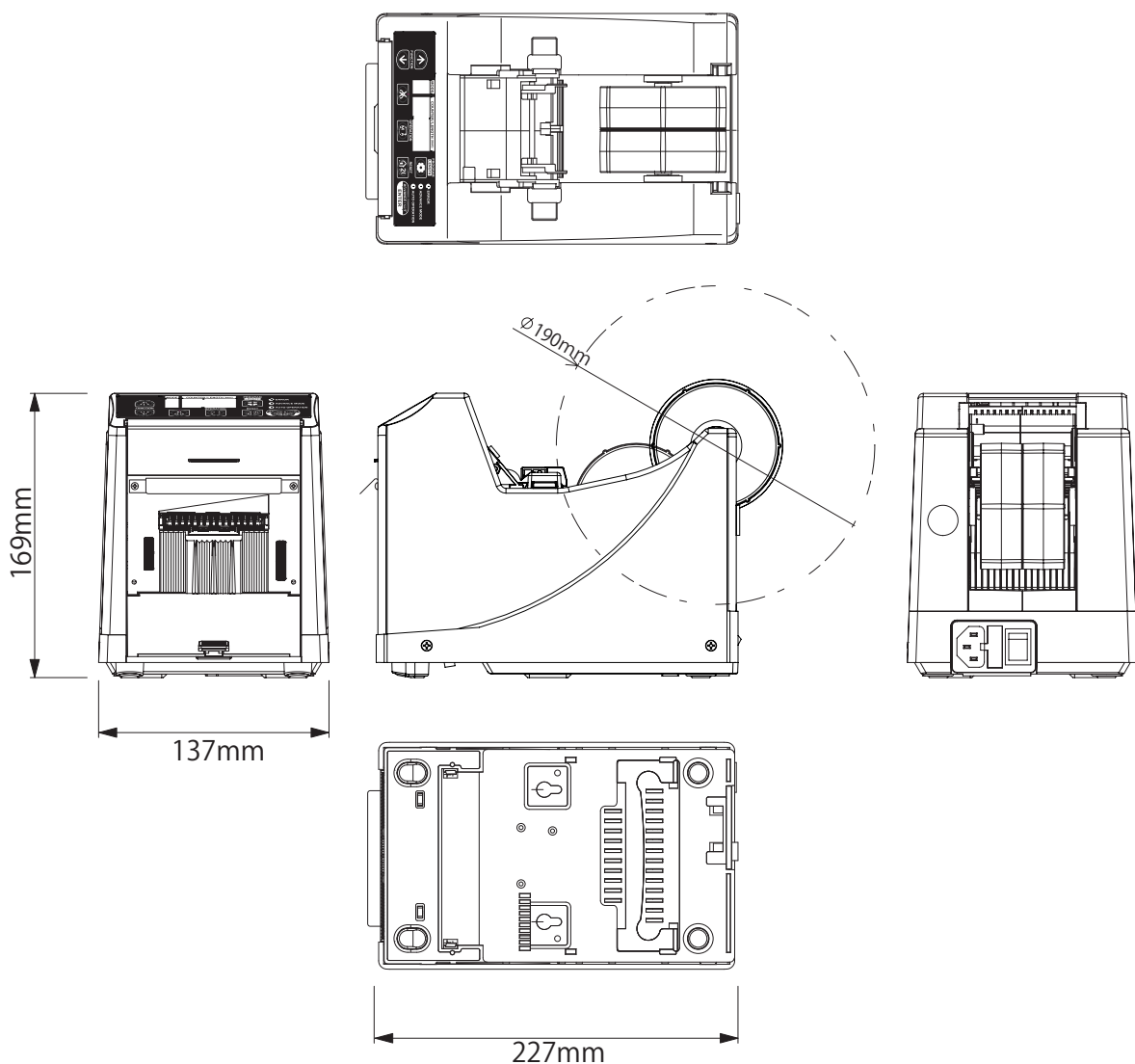
仕様：定格電圧 250VAC、定格電流 3.15A、タイムラグ

部品番号	略図	部品名	備考
TDA060P101		101_底ケース	
TDA060P102		102_スタンド	
TDA060P103		103_ゴム足 F	
TDA060P104		104_ゴム足 R	
TDA060P105		105_電源	
TDA060P108		108_AC インレットユニット	
TDA060P109		109_板ナット M3×1.6	
TDA060P110		110_電源用ワイヤーハーネス	
TDA060P111		111_タップタイト B ナベ座付き 3×10	
TDA060P112		112_小ネジ丸皿 M3×10 黒	
TDA060P113-J		113-J_電源コード (JIS)	
TDA060P114		114_ゴムキャップ	
TDA060P115		115_ヒューズ	
TDA060P121		121_上カバー	
TDA060P122		122_パネルシート	
TDA060P200		200_フロントカバーユニット	
TDA060P228		228_タップタイト B ナベ 3×8	

部品番号	略図	部品名	備考
TDA060P237		237_ タップタイト B ナベ 3×6	
TDA060P252		252_ スプリング	
TDA060P300		300_ カッター駆動ユニット	
TDA060P330		330_ センサー基板ユニット	
TDA060P401		401_ フレーム L	
TDA060P402		402_ フレーム R	
TDA060P404		404_ ギヤカバー	
TDA060P406		406_ ギヤ-PS	
TDA060P407		407_ ギヤ-PS	
TDA060P408		408_ ギヤ	
TDA060P409		409_ エンコーダー	
TDA060P410		410_ ブッシュ 6	
TDA060P416		416_ リールポジションスイッチ 1	
TDA060P417		417_ リールポジションスイッチ 2	
TDA060P418		418_ 軸受カバーガイド	
TDA060P420		420_ センタープレートユニット	
TDA060P451		451_ シャフト	

部品番号	略図	部品名	備考
TDA060P452		452_シャフト	
TDA060P456		456_送りモーターユニット	
TDA060P457		457_メイン基板	
TDA060P458		458_タップタイト B ナベ4×12	
TDA060P460		460_小ネジバインド M3×8	
TDA060P461		461_M3 ワッシャー (小形)	
TDA060P462		462_Eリング 4	
TDA060P463		463_M3 ナット	
TDA060P464		464_M3 ワッシャー	
TDA060P465		465_小ねじナベワッシャーヘッド M3X10	
TDA060P469		469_送りセンサーユニット	
TDA060P470		470_コントロール基板ユニット	
TDA060P500		500_テープリテイナーユニット	
TDA060P600-1		600-1_フロントローラー組み立てユニット	
TDA060P600-2		600-2_送りローラーユニット	
TDA060P600-3		600-3_プッシャーユニット	
TDA060P604		604_ガイド F	

部品番号	略図	部品名	備考
TDA060P634		634_ 押えローラー 1	
TDA060P700		700_ カッターユニット	
TDA060P700-1		700-1_ カッターフロントユニット	
TDA060P702		702_ カッターガイド 1	
TDA060P703		703_ カッターガイド 2	
TDA060P706		706_ シャッター	
TDA060P710-1		710-1_ センサーカバー w/HW	
TDA060P751		751_ カッター 1	
TDA060P752		752_ カッター 2	
TDA060P753		753_ ガイドプレート 1	
TDA060P754		754_ ガイドプレート 2	
TDA060P755		755_ カッタースプリング	
TDA060P756		756_ トーションスプリング	
TDA060P757		757_ 小ネジ皿 M2X6	
TDA060P821		821_ コントロール基板用ワイヤーハーネス	
TDA060P900		900_ リールユニット	



株式会社エクト

ホームページ：www.ectinc.co.jp

メール：info@ectinc.co.jp

[千葉工場] 住所：〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀 2-18-5
TEL：043-214-4882 FAX：043-214-4883

[本社] 住所：〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-13-8 ホウエイビル 4F
TEL：03-5924-6677 FAX：03-5924-6456

2026.05.